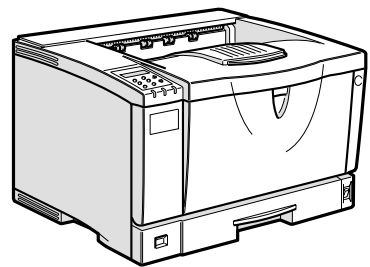




# Infoprint

## 1356J/1336J/1316J

### 使用説明書 取り扱い編



- 
- 1 はじめに
  - 2 オプションを取り付ける
  - 3 印刷するための準備をする
  - 4 用紙について
  - 5 プリンタードライバー設定画面の表示と印刷の中止
  - 6 こんなときには
  - 7 試し印刷/機密印刷する
  - 8 操作パネルを使用する
  - 9 付録

安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ずプリンター本体同梱の『安全に正しくお使いいただくために』をお読みください。

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。  
この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。

日本アイ・ピー・エム株式会社

## ■ 商標

- EPSON、ESC/PIは、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Ethernetは、米国XEROX社の登録商標です。
- EtherTalk、Macintosh、TrueTypeは、米国Apple Computer,Inc.の各国での登録商標です。
- HP RTL、DesignJet600、DesignJet700、HP7550Aは、米国Hewlett-Packard社の商標です。
- IBM、DOS/Vは、米国IBM Corporationの登録商標です。
- Lotus1-2-3は、Lotus Development Corporationの登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows NT、MS-DOSは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- NECは、日本電気株式会社の登録商標です。
- NetWareは、米国Novell,Inc.の登録商標です。
- PC98-NXシリーズ、PC-9800シリーズ、PC-9821シリーズは、日本電気株式会社の製品です。
- PC-PR201Hシリーズは、日本電気株式会社の商標です。
- PostScriptは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の各国での登録商標または商標です。
- UNIXは、X/Openカンパニーリミテッドがライセンスしているソフトウェアです。
- 一太郎は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。
- Bluetooth商標は、Bluetooth SIG, Inc.所有の商標であり、ライセンスの下で株式会社リコーが使用しています。
- その他の製品名、名称は、各社の商標または登録商標です。

- \* Windows® 95の製品名は、Microsoft® Windows® 95です。
- \* Windows® 98の製品名は、Microsoft® Windows® 98です。
- \* Windows® Meの製品名は、Microsoft® Windows® Millennium Edition（Windows Me）です。
- \* Windows 2000の製品名は以下のとおりです。
  - Microsoft® Windows® 2000 Professional
  - Microsoft® Windows® 2000 Server
  - Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server
- \* Windows XPの製品名は以下のとおりです。
  - Microsoft® Windows® XP Home Edition
  - Microsoft® Windows® XP Professional
- \* Windows NT® 4.0の製品名は以下のとおりです。
  - Microsoft® Windows NT® Server 4.0
  - Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0

# 目次

安全に正しくお使いいただくために	4
レーザーの安全性	4
電波障害自主規制届出装置の記述	4
表示について	4
表示の例	4
△注意のラベルまたは刻印の位置について	9
使用上のお願い	10
本機の使用量について	10
エネルギースター	11
使用説明書について	12
同梱されている使用説明書	12
使用説明書の読み方	13
マークについて	14
<b>1. はじめに</b>	
Infoprint 1356J/1336J/1316Jの特長	15
多彩な後処理機能のA3対応	
デスクトップレーザープリンター	15
各部の名称とはたらき	16
全体	16
内部	17
操作パネル	18
<b>2. オプションを取り付ける</b>	
オプションの構成	21
500枚増設トレイユニットを取り付ける	24
SDRAMモジュールを取り付ける	26
拡張エミュレーションモジュールを取り付ける	29
拡張イーサネットボードを取り付ける (1316J)	32
イーサネットボードにケーブルを接続する	35
LEDの見かた	35
拡張1394ボードを取り付ける	36
拡張1394ボードにケーブルを接続する	39
拡張無線LANボードを取り付ける	40
ワイヤレスインターフェースボードを取り付ける	44
アカウント拡張モジュールを取り付ける	48
拡張HDDを取り付ける	51
両面印刷ユニットを取り付ける	52
1 ピンシフトトレイ (ウエトレイユニット) を取り付ける	54
4 ピンプリントポスト (プリントポスト) を取り付ける	56

## 3. 印刷するための準備をする

ネットワーク環境の設定をする	60
イーサネットを使用するときの設定	60
IEEE 1394を使用するときの設定	63
無線LANを使用するときの設定	64
ソフトウェアをインストールする	68
オートランプログラムについて	68
おすすめインストール	69
ソフトウェアを個別にインストールする	72
Infoprint Navigatorのインストール	72
プリンタードライバーのインストール	73
USB接続でのプリンタードライバーのインストール	79
Windows 98 SE/Windows Meをご使用の場合	79
Windows 2000、Windows XPをご使用の場合	80
IEEE 1394接続でのプリンタードライバーのインストール	81
プリンタードライバー (IEEE 1394接続) のインストール	81
ポートの設定を変更する	83
Windows 95/98/Meのオプションセットアップ	85
Windows 2000、Windows NT 4.0のオプションセットアップ	86
Windows XPのオプションセットアップ	87
CD-ROM収録ソフトウェアについて	91
ファイル一覧	91
プリンタードライバー	92
RPCSプリンタードライバー	92
USB印刷サポート	93
Infoprint Administrator	94
Infoprint Navigator	95
拡張1394ボード (オプション) 用ツール	97
TrueTypeWorld	97
基本仕様	98
Windowsへのインストール	99
ヘルプ	100

## 4. 用紙について

使用できる用紙	101
用紙の種類とサイズ	101
用紙を取り扱うときの注意	103
用紙をセットするとき	103
用紙を保管するとき	103
用紙の種類ごとの注意	103
使用できない用紙	106
印刷保証範囲	106
用紙をセットする	107
給紙トレイに用紙をセットする	107
用紙を補給するとき	107
用紙サイズを変更するとき	108
給紙トレイに海外向けサイズの用紙をセットしたとき	110
給紙トレイの用紙種類を設定する	110
手差しトレイ (マルチ) に用紙をセットする	111
手差しトレイ (マルチ) に不定形サイズの用紙をセットしたとき	113
手差しトレイ (マルチ) の用紙種類を設定する	114

## 5. プリンタードライバー設定画面の表示と印刷の中止

2種類の設定画面.....	115
Windows 95/98/Meの場合.....	116
プリンタードライバーの設定画面を表示する ..	116
印刷の初期値を設定する .....	117
アプリケーションごとに設定する .....	117
印刷を中止する .....	118
Windows 2000の場合.....	120
プリンタードライバーの設定画面を表示する ..	120
印刷の初期値を設定する (プロパティ).....	122
印刷の初期値を設定する (印刷設定).....	122
アプリケーションごとに設定する .....	123
印刷を中止する .....	124
Windows XPの場合.....	125
プリンタードライバーの設定画面を表示する ..	125
印刷の初期値を設定する (プロパティ).....	127
印刷の初期値を設定する (印刷設定).....	128
アプリケーションごとに設定する .....	130
印刷を中止する .....	131
Windows NT 4.0の場合.....	132
プリンタードライバーの設定画面を表示する ..	132
印刷の初期値を設定する (プロパティ).....	134
印刷の初期値を設定する (ドキュメントの既定値).....	134
アプリケーションごとに設定する .....	135
印刷を中止する .....	136

## 6. こんなときには

メッセージが表示されたとき .....	139
パネルに表示されるメッセージ .....	139
ネットワーク経由で確認できる情報.....	147
プリンターの状態.....	147
プリンター情報.....	149
印刷がはじまらないとき .....	152
思いどおりに印刷できないとき.....	155
つまった用紙を取り除く .....	158
「ヨウシミスフィード キュウシトレイ」の場合... 158	
「ヨウシミスフィード ホンタイナイブ」の場合... 159	
「ヨウシミスフィード ホンタイハイシグチ」の場合... 160	
「ヨウシミスフィード リョウメンユニット (ウシロ)」の場合 .....	161
「ヨウシミスフィード プリントポスト」の場合... 163	
「ヨウシミスフィード ウエトレイユニット」の場合... 164	
トナーカートリッジを交換する.....	165
清掃・調整.....	168
フリクションパッドを清掃する .....	168
給紙コロを清掃する .....	169
レジストローラー周辺を清掃する .....	171
印刷濃度を調整する .....	172
印刷位置を調整をする .....	173

Q&A.....	175
プリンタードライバーについて .....	175
オプションについて .....	175
接続について .....	176
用紙・トレイについて.....	176
便利な印刷方法について .....	177
印刷の取り消し・中止について .....	178
その他.....	179

## 7. 試し印刷/機密印刷する

試し印刷する.....	181
2部目以降を印刷する .....	181
文書を消去する.....	182
エラー履歴を確認する.....	183
機密印刷する.....	184
操作パネルを使って印刷する .....	184
文書を消去する.....	185
エラー履歴を確認する .....	186

## 8. 操作パネルを使用する

【メニュー】キー機能一覧表.....	189
用紙設定メニュー.....	191
特定のトレイを自動トレイ選択の対象から外す... 191	
優先給紙トレイを設定する.....	192
テスト印刷メニュー .....	193
システム設定リストを印刷する .....	194
システム設定リストの見かた .....	195
印刷条件メニュー.....	197
調整管理メニュー.....	198
拡張HDDを初期化 (フォーマット) する .....	198
無線LANの電波状態を表示する.....	199
無線LANの設定値を初期化する.....	201
システム設定メニュー .....	202
システム設定を変更する .....	203
システム設定メニューの設定項目.....	204
システム設定 (EM) メニュー.....	208
システム設定 (EM) を変更する.....	208
システム設定 (EM) メニューの設定項目 .....	209
PS設定メニュー .....	212
PS設定を変更する.....	212
PS設定メニューの設定項目 .....	213
インターフェース設定メニュー.....	214
インターフェース設定を変更する.....	214
インターフェース設定メニューの設定項目 .....	215

## 9. 付録

ソートについて.....	219
スプール印刷について.....	221
用紙サイズと解像度.....	222
優先メモリーが「ページメモリー」の場合.....	222
優先メモリーが「ユーザーメモリー」の場合..	223
日常の取り扱い.....	224
清掃.....	224
移動.....	225
近くに移動するとき.....	225
プリンターを輸送するとき.....	226
廃棄.....	226
消耗品一覧.....	227
トナーカートリッジ.....	227
推奨用紙.....	228
関連商品一覧.....	229
メンテナンスキット.....	229
メンテナンスキット IP 1336J/1316J (オーダー番号: 99P3309) /IP 1356J (オーダー番号: 99P3308).....	229
外部オプション.....	229
500枚増設トレイユニット (オーダー番号: 99P3292).....	229
両面印刷ユニット (オーダー番号: 99P3293)...	229
1ピンシフトトレイ (オーダー番号: 99P3294)...	229
4ピンプリントポスト (オーダー番号: 99P3310).....	229
SDRAMモジュール.....	230
拡張エミュレーションモジュール.....	230
PS3モジュール (オーダー番号: 99P3302)...	230
R98/R16モジュール (オーダー番号: 99P3301)...	230
拡張ボード.....	230
100Mイーサネットボード (オーダー番号: 99P3299).....	230
拡張無線LANボード (オーダー番号: 99P3297)...	231
拡張1394ボード (オーダー番号: 99P3296)...	231
ワイヤレスインターフェースボード (オーダー番号: 99P3298).....	231
拡張HDD (オーダー番号: 99P3295).....	231
アカウント拡張モジュール (オーダー番号: 99P3300).....	231
インターフェースケーブル.....	231
仕様.....	232
本体.....	232
電波障害について.....	234
500枚増設トレイユニット.....	234
両面印刷ユニット.....	235
1ピンシフトトレイ.....	235
4ピンプリントポスト.....	235
搭載されているソフトウェアの著作権等に関する情報...	236
expat (Ver 1.95.2) について.....	236
NetBSDについて.....	236
索引.....	238

# 安全に正しくお使いいただくために

## レーザーの安全性

この装置は、米国食品医薬品局の規定するクラスIレーザー製品の性能基準を満たしています。すなわち Infoprint 1356J/1336J/1316Jは、危険なレーザー光を出さないレーザー製品のクラスに属しています。これを実現するため、本装置では、レーザー光が人体に届かないようにする（つまり、クラスIの限度内におさまるようにする）ために必要な保護筐体、インターロック、および走査保護がそなえられています。工具の使用を必要とする各種の機械カバーの脱着、交換は訓練を受けた保守担当員のみが行います。操作員によるレーザーの調節はありません。

## 電波障害自主規制届出装置の記述

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

## 表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

### 危険

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

### 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 表示の例



△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。

⊘の中に具体的な禁止内容が描かれています。

(左図の場合は、“分解禁止”を表します)



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

●の中に具体的な指示内容が描かれています。

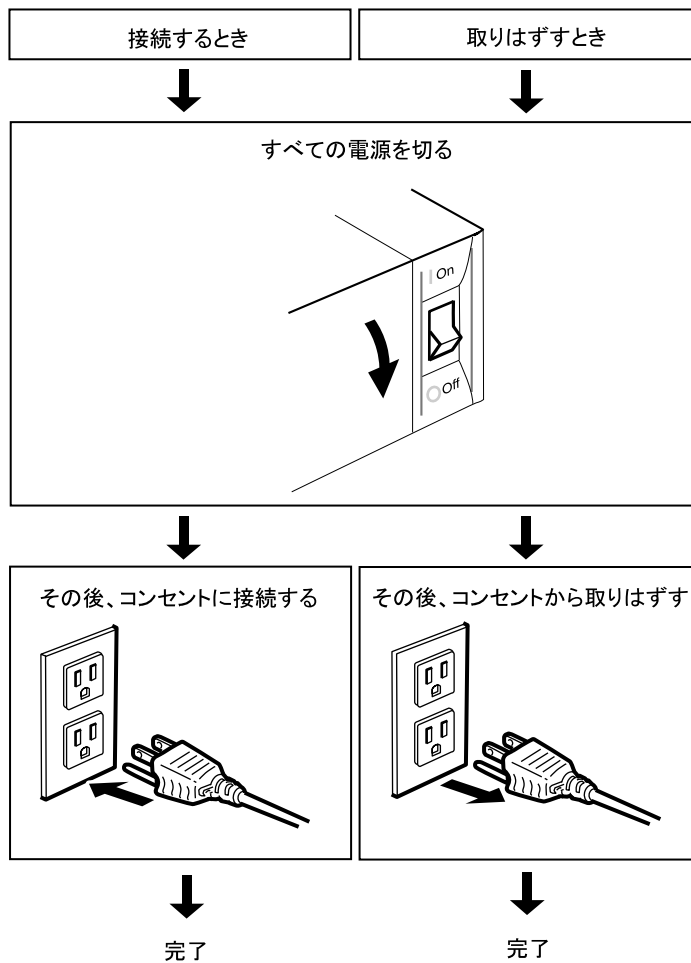
(左図の場合は、“アース線を必ず接続すること”を表します)

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

## ⚠危険



- 電源コード、電話線、通信ケーブルからの電流は身体に危険を及ぼします。設置、移動、または装置を接続するときには、下記の手順にしたがってケーブル類の接続または、取りはずしを行ってください。
- 本機は、安全のため3線電源コードおよび3ピン電源プラグを使用しています。
- 電源プラグは、必ず接地端子付きコンセントに差し込んで使用してください。



- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
- 延長コードの使用は避けてください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っばったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。
- 電源プラグの刃に金属などが触れると火災や感電の原因になります。



- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。



- コンピュータの構成に電話ケーブル接続、通信ケーブル接続、テレビのアンテナ接続が含まれている場合、付近に雷が発生しているときは、それらのケーブルに触れないようにしてください。



- 電源プラグは、正しく接地された3ピンのコンセントに確実に差し込んでください。



- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。



- 本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、感電や失明の原因になります。機械内部の点検・調整・修理はサービス実施店、または弊社サービス技術員に依頼してください。
- この機械を改造しないでください。火災や感電の原因になります。また、レーザー光洩れにより失明の恐れがあります。



- 万一、煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常状態が見られる場合は、すぐに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因になります。そしてサービス実施店、または弊社サービス技術員に連絡してください。機械が故障したり不具合のまま使用し続けしないでください。
- 万一、金属、水、液体などの異物が機械内部に入った場合は、まず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてサービス実施店、または弊社サービス技術員に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。



- この機械の上に花瓶、植木鉢、コップ、水などの入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電の原因になります。



- トナー(使用済みトナーを含む)または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。使用済みのトナーカートリッジは、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。保管したトナーカートリッジは、IBMビジネスパートナー、製品販売店、弊社営業担当員または弊社サービス技術員へお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理をされる場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。



本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

## ⚠️注意



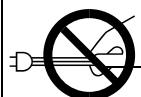
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。



- 機械は約18.5kgあります。
- 機械を移動するときは、二人以上で両側面の中央下部にある取っ手を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- 長距離を移動するときは、サービス実施店、または弊社サービス技術員に相談してください。



- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。
- 連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いてください。



- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



- 電源プラグを差し込んだり抜いたりするときは、プリンターの電源スイッチを切ってから行ってください。



- 狭い部屋で長時間連続してご使用になるときは、換気にご注意ください。



- ステープラーの針がついたままの用紙の再利用や銀紙、カーボン含有紙等の導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。



- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。



- オプションの取り付け、取り外しは、プリンターの電源スイッチが切れていること、電源プラグがコンセントから抜かれていること、インターフェースケーブルがプリンターから抜かれていること、また、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。



- 定着ユニットは高温になります。定着ユニットの交換はプリンター本体の電源を切ってから約1時間待ち、定着ユニットが常温になってから行ってください。やけどの原因になります。



- 電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。



- トナー(使用済みトナーを含む)または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。

- トナーカートリッジ等の消耗品や部品は、IBM指定の製品により、プリント品質を評価しています。品質維持のため、IBM指定のトナーカートリッジ、または交換部品をご使用ください。



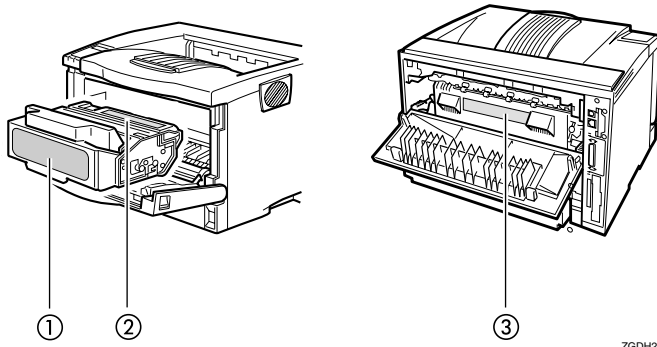
- 1ピンシフトトレイを取り付けるときは、必ず両側面を持ってください。底部を持つと手をはさむおそれがあり、けがの原因になります。



- 4ピンプリントポストを取り付けるときは、必ず両側面を持ってください。底部を持つと手をはさむおそれがあり、けがの原因になります。

## ⚠️注意のラベルまたは刻印の位置について

本機には、下記に示す位置に安全にお使いいただくための、⚠️注意のラベルまたは刻印があります。表示にしたがって安全にお使いください。



ZGDH251J

### ①トナーの操作注意

⊘ トナー(使用済みトナーを含む)または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。

### ②トナーの火中投棄警告

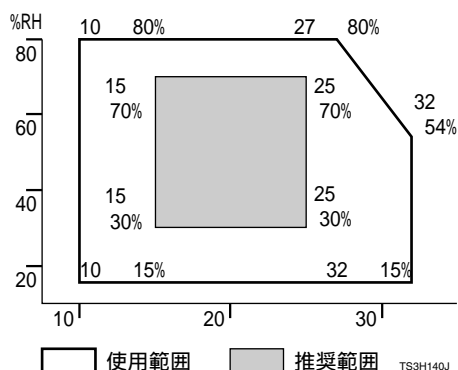
 <p><b>WARNING</b> <b>ATTENTION</b> <b>WARNING</b> <b>AVVISO</b> <b>AVISO</b> <b>ADVERTENCIA</b> 警告</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● Do not incinerate toner or toner containers. Toner dust may cause flashback when exposed to an open flame.</li> <li>● Ne pas incinérer les cartouches ni les boîtes de cartouches de toner. Exposée à une flamme nue, la cendre de toner peut provoquer un retour de flamme.</li> <li>● Verbrennen Sie keinen Toner oder Tonerkartusche. Tonerstaub kann beim kontakt mit offenem Feuer explodieren.</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● Non gettare il toner o i contenitori del toner sul fuoco. La polvere del toner si può incendiare dalla fiamma.</li> <li>● No incinere el tóner ni los contenedores de tóner. El polvo de tóner puede inflamarse al ser expuesto al fuego.</li> <li>● Não exponha o Toner ou a sua embalagem ao fogo. O pó de Toner poderá explodir quando exposto a chama viva.</li> <li>● トナー又はトナーの入った容器を直接焼却炉等の火中に投入しないでください。火傷をするおそれがあります。</li> </ul>

### ③定着ユニットの高温注意

 <p><b>CAUTION</b> <b>ACHTUNG</b> <b>ATTENTION</b> 高温注意</p>	<p><b>PRECAUCIÓN</b> <b>ATTENZIONE</b> 高温注意</p>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>●High temperature.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●Alta temperatura.</li> </ul>
		 <ul style="list-style-type: none"> <li>●Hohe Temperatur.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●Temperatura elevada.</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>●Temperature leve.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●高温になっています。</li> </ul>

## 使用上のお願い

- 温度や湿度が以下の図で示す範囲に収まる場所に設置してご使用ください。



- 寒い所から暖かい所に移動させたり、温度変化の激しい場所に設置すると、機械内部に結露が生じることがあります。結露が生じた場合は、1時間以上放置して環境になじませてからご使用ください。
- プリンター内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。物を置いたり、立て掛けたりして排気口や給気口をふさがないようにしてください。
- 前カバーを開けたままにしないでください。
- 印刷中に前カバーや手差しトレイ(マルチ)を開けたり、プリンターを移動したりしないでください。
- 印刷中は給紙トレイを引き出さないでください。印刷が停止し、用紙がつまります。
- クリップなどの異物がプリンターの中に入らないようにしてください。
- 印刷中に電源を切ったり、電源ケーブルを抜かないでください。
- 印刷中にプリンターの上で紙を揃えるなど外的ショックを与えないでください。
- 電源を入れたままで500枚増設トレイユニット/1ピンシフトトレイ/4ピンプリントポストを取り外さないでください。故障の原因になります。
- 日本国外へ移動された場合は、保守サービスの責任を負いかねますのでご了承ください。

## 本機の使用量について

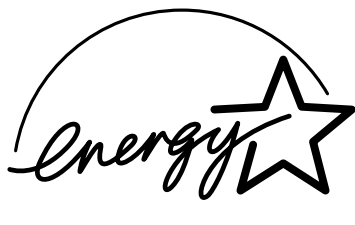
本機の使用量は次のように想定されております。

- 1日の使用時間 : 8時間
- 1ヶ月の使用時間 : 176時間
- 1ヶ月あたりの印刷枚数(A4片面換算) : 4,000枚(1356J)/3,000枚(1336J)/2,000枚(1316J)

これよりも多くご使用される場合、機械的消耗による印字品質の低下が発生することがあります。これを防止するためには機械部品の一部に交換が必要になる場合があります。詳しくは保守サービス員、保守サービス会社、またはお買いあげの販売店にご相談ください。

## エネルギースター

ENERGY STAR®



当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

国際エネルギースタープログラムとは、地球温暖化など、環境問題に対応するため、エネルギー消費効率の高いオフィス用機器の開発、導入を目的とした国際的な省エネルギー制度です。このプログラムへの参加事業者は、製品が同プログラムの省エネルギー基準を満たしている場合に、エネルギースターロゴマークを製品に表示することができます。本製品は、同プログラムに掲げる低電力モードなどを搭載し、省エネルギーを実現しています。

### • 低電力機能

- 本機には、低電力機能として「省エネモード」が搭載されています。一定時間本機を操作しない時間が続いたとき、自動的に電力の消費量が低く抑えられます。省エネモードは、パソコンから印刷の指示をするか、操作パネルのキーを押すと解除されます。
- 省エネモードへの移行時間は、システム設定メニューで変更します。システム設定の変更のしかたは、P.202「システム設定メニュー」を参照してください。
- 機能の仕様

低電力機能	消費電力	フルオプション時：7W 本体のみ：5W
	省エネモードへの移行時間	30分

## 再生紙

エネルギースタープログラムでは、環境に与える負荷の少ない再生紙の使用をお勧めしています。推奨紙などは、IBMビジネスパートナー、製品販売店、弊社営業担当員または弊社サービス技術員にご相談ください。

# 使用説明書について

---

## 同梱されている使用説明書

---

本機に同梱されている使用説明書と内容は以下のとおりです。

### ❖ **かんたんセットアップ**



プリンターを箱から取り出し、パソコンと接続するまでの手順を説明しています。  
オプションを購入された方は、本書のP.21「オプションを取り付ける」もあわせてお読みください。

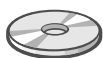
### ❖ **安全に正しくお使いいただくために**



製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するための安全上の注意事項が記述されています。

製品を操作する前には、必ずお読みいただくとともに必要に応じ本書を参照できるように保管しておいてください。

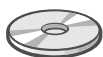
### ❖ **使用説明書<取り扱い編>**



プリンターとパソコンの接続が終わったあとに、実際に印刷するまでの基本的な操作方法を説明しています。<かんたんセットアップ>に続いてお読みください。

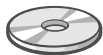
また、印刷がはじまらないときや思いどおりに印刷できないときの解決方法、紙づまりの処置や、用紙に関する情報など、本機を使用する上で重要な情報がまとめられています。

### ❖ **使用説明書<プリンターネットワーク編>**



本機をネットワークプリンターとして使用するための情報や設定方法を説明しています。使用しているネットワーク環境に対応する部分をお読みください。

### ❖ **ヘルプファイル**



Webブラウザによるネットワークインターフェースボードの設定ヘルプがHTML形式で格納されています。各項目の説明や、設定方法について記載しています。

---

## 使用説明書の読み方

---

同梱の使用説明書の記載内容は以下のとおりです。  
目的に合わせて各分冊の説明をお読みください。

- : 必ずお読みください。
- : 必要に応じてお読みください。

### かんたんセットアップ

プリンターを設置してからパソコンと接続するまでの手順

### 安全に正しくお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただくための注意事項の説明

### 取り扱い編

- はじめに  
本体各部の説明、操作パネルやキーの名称とそのはたらき
- オプションを取り付ける  
SDRAMモジュールや増設トレイユニットなど各オプションの取り付け方法
- 印刷するための準備をする  
印刷のために必要なパネルでの操作とソフトウェアのインストール手順  
  
ネットワーク環境の設定をする  
  
ソフトウェアをインストールする  
  
CD-ROM収録ソフトウェアについて
- 用紙について  
使用できる用紙の種類と注意事項、用紙のセット方法
- プリンタードライバーの表示と印刷の中止  
プリンタードライバーの設定画面を表示する方法、印刷を中止する方法
- こんなときには  
エラーメッセージが表示されたときや思いどおりに印刷できないときの解決方法、紙づまりが起きたときの対処方法、トナーカートリッジの交換方法
- 試し印刷/機密印刷する  
操作パネルを使用した試し印刷や機密印刷の方法
- 操作パネルを使用する  
操作パネルを使用した各種の設定方法やシステム設定一覧の印刷方法
- 付録  
保守・運用方法、消耗品一覧、仕様、用語解説など

### プリンターネットワーク編

ネットワークプリンターとして使用するための情報や方法の説明

### プリンタードライバーのヘルプファイル

Windows 95/98/Me, 2000/XP, NT4.0編  
プリンタードライバーの各種の設定方法を目的別に説明

# マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

## 危険

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

## 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

以上は、安全上のご注意についての説明です。

## 重要

誤って操作をすると、紙づまり、データ消失などの原因になることがあります。必ず、お読みください。

## 操作の前に

操作をする前に知っておいていただきたいこと、あらかじめ準備していただきたいことなどを説明しています。

## 補足

操作するときに気を付けることや、操作を誤ったときの対処方法などを説明しています。

## 制限

数値の制限や組み合わせできない機能、機能が使用できない状態を説明しています。

## 参照

参照先を示します。

## [     ]

画面のキーの名称を示します。

## 【     】

操作部のキーの名称を示します。